

# 八千代市防災ハザードマップ

## 《利根川・高崎川・印旛放水水路及び勝田川・戸神川》

凡例【洪水浸水想定区域】	
浸水した場合に想定される水深	浸水想定区域
5.0m以上の区域	
3.0m～5.0m未満の区域	
0.5m～3.0m未満の区域	
0.5m未満の区域	

浸水深の想定と見方	
浸水深の目安	見方
5.0m	2階の軒下までつかう程度
3.0m	1階の軒下までつかう程度
0.5m	1階の床下までつかう程度

### 防災ハザードマップについて

このマップは、利根川・高崎川・印旛放水水路及び勝田川・戸神川が氾濫した場合の外水（河川の堤防の決壊や河川からあふれた水）及び内水（下水道その他の排水施設の排水能力を上回る降雨によって発生した水）の浸水想定区域、土砂災害警戒区域等の情報を示しています。

また、避難所、避難場所、車の移動場所（大雨・台風等が予測される場合に車を一時的に駐車するために開設する場所）等も確認できますので、日頃の防災対策にご活用ください。

### 河川の氾濫による洪水浸水想定区域

この洪水浸水想定区域図は、水防法の規定により定められた想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域と、浸水した場合に想定される浸水深を示したものです。

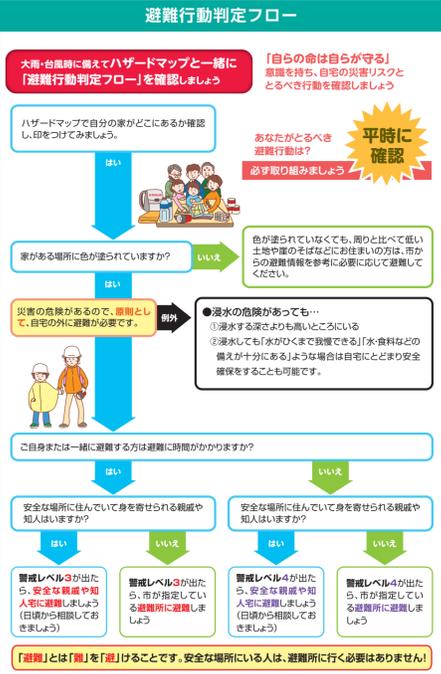
※洪水浸水想定区域外であっても、雨の降り方によっては、この地図に示されていない場所でも浸水する可能性があります。また、利根川および高崎川は、この図外に位置しています。

### 浸水想定区域の降雨条件

河川	浸水想定区域	24時間総雨量	指定年月日	
利根川	利根川流域、八斗島上流域	72時間総雨量 491mm	平成29年7月20日	
高崎川	高崎川流域、24時間総雨量 668.7mm	指定年月日	令和2年5月28日	
印旛放水水路及び勝田川	印旛放水水路及び勝田川流域	24時間総雨量 673.8mm	指定年月日	令和4年3月29日
戸神川	戸神川流域、24時間総雨量 668.7mm	指定年月日	令和4年3月29日	

この洪水浸水想定区域図は、4河川(利根川・高崎川・印旛放水水路及び勝田川・戸神川)を重ねて表示しており、その浸水が重なる部分は深い方の浸水深を表示しています。

また、利根川および高崎川は、この図外に位置しています。



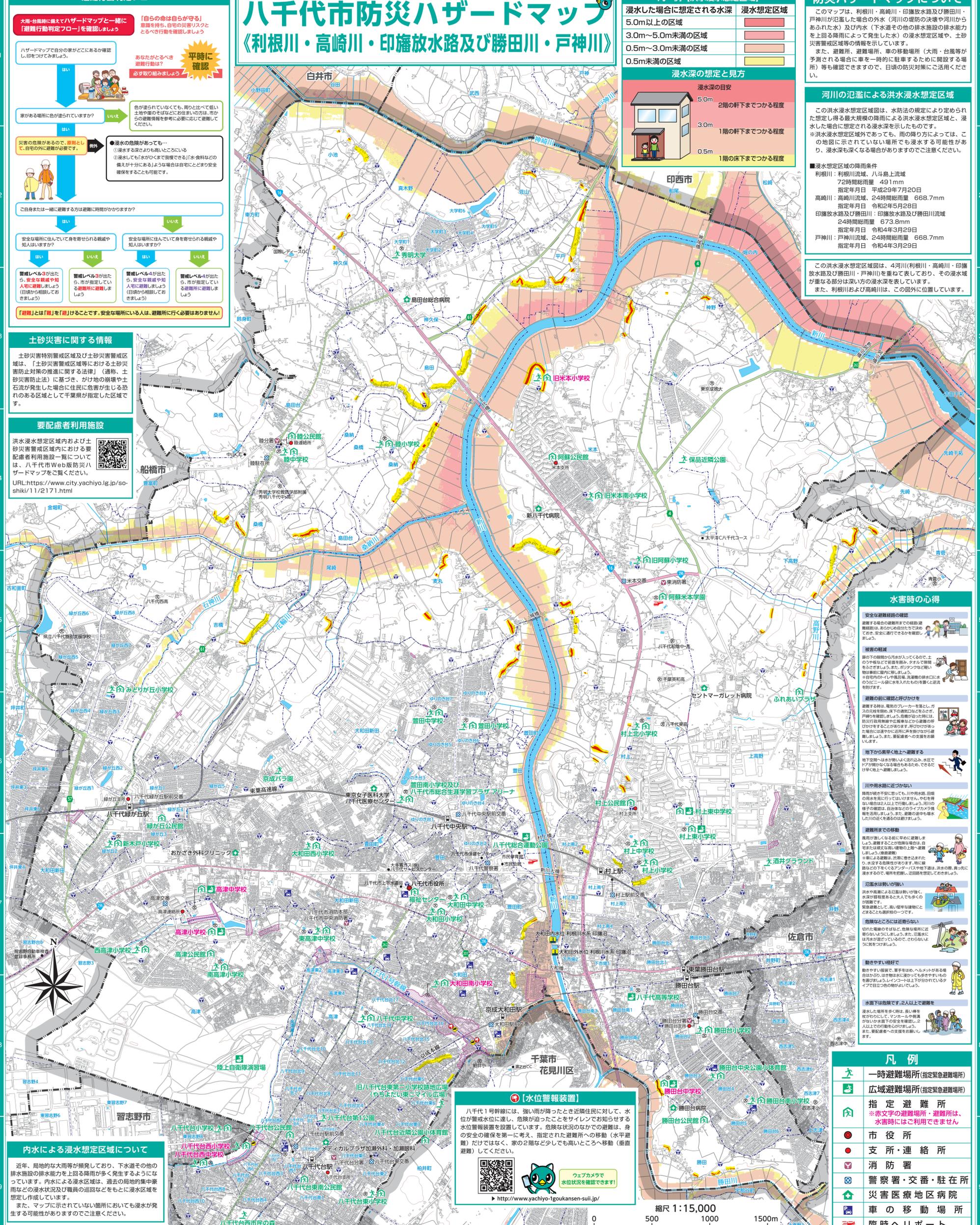
### 土砂災害に関する情報

土砂災害特別警戒区域及び土砂災害警戒区域は、「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」(土砂災害防止法)に基づき、かけ地の崩壊や土石流が発生した場合に住民に危害が生じる恐れのある区域として千葉県が指定した区域です。

### 要配慮者利用施設

洪水浸水想定区域内および土砂災害警戒区域内における要配慮者利用施設一覧については、八千代市Web版防災ハザードマップをご覧ください。

URL: <https://www.city.yachiyo.lg.jp/so-shiki/11/2171.html>



### 水害時の心得

安全な避難行動の指針

避難する際は、電気のブレーカーを落とす、ガスの元栓を閉める、床下の開口などから水が浸入しないようにする、避難経路を確認する、避難所までの移動に十分な時間を確保する、避難所までの移動に十分な時間を確保する、避難所までの移動に十分な時間を確保する。

避難所までの移動

避難所までの移動に十分な時間を確保する、避難所までの移動に十分な時間を確保する、避難所までの移動に十分な時間を確保する。

避難所までの移動

避難所までの移動に十分な時間を確保する、避難所までの移動に十分な時間を確保する、避難所までの移動に十分な時間を確保する。

### 【水位警報装置】

八千代1号幹線には、強い雨が降ったとき近隣住民に対して、水位が警戒水位に達し、危険が迫ったことをサイレンでお知らせする水位警報装置を設置しています。危険な状況のなかでの避難は、身の安全の確保を第一に考え、指定された避難所への移動(水平避難)だけではなく、家の2階など少しでも高いところへ移動(垂直避難)してください。

ウェブカメラで水位状況を確認できます！

<http://www.yachiyo-1goukansensui.jp/>

### 内水による浸水想定区域について

近年、局地的な大雨等が発生しており、下水道その他の排水施設の排水能力を上回る降雨が多く発生するようになっています。内水による浸水区域は、過去の局地的集中豪雨などの浸水状況及び職員の出発などを元に浸水区域を想定して作成しています。

また、マップに示されていない箇所においても浸水が発生する可能性がありますのでご注意ください。

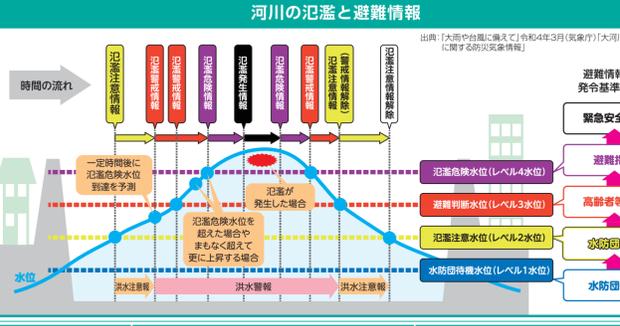
### 八千代1号幹線沿線の浸水区域について

八千代1号幹線沿線においては、平成25年10月の台風26号の影響により甚大な被害が発生しました。八千代1号幹線沿線の浸水被害の最小化を図るため、住家の浸水被害や道路状況の悪化等、また、浸水被害軽減対策に役立ちます。

■浸水想定区域の降雨条件  
平成25年10月 台風26号の降雨  
時間雨量 61.5mm  
(任意)1時間値、正時(58.5mm)  
連続雨量 306mm  
(15日 65.5mm 16日 240.5mmの合計値)

■八千代1号幹線浸水軽減対策  
浸水区域上流の調整池の整備及び内水を京成電鉄の軌道より南側へ排水するための管渠整備等により、浸水被害の軽減に取組んでいます。

また、周辺住民の方々がパソコン等から八千代1号幹線の水位を確認できる水位監視カメラを設置しました。



### 凡例

	一時避難場所(指定緊急避難場所)
	広域避難場所(指定緊急避難場所)
	指定避難所 ※赤文字の避難場所・避難所は、 水害時にはご利用できません
	市役所
	支所・連絡所
	消防署
	警察署・交番・駐在所
	災害医療地区病院
	車の移動場所
	臨時ヘリポート
	防災行政用無線子局
	水位観測所
	水位警報装置
	八千代1号幹線水位監視カメラ
	過去の内水浸水箇所
	土砂災害特別警戒区域
	土砂災害警戒区域
	境界
	鉄道・駅
	国道
	県道